

別記様式第14号－1(第27第4項関係)「特別交付型交付金」

令和6年度 消費・安全対策交付金(食料安全保障確立対策推進交付金)都道府県等成果及び評価報告書(令和7年8月作成)
(令和6年度補正予算分)

都道府県等名:愛媛県

目的	目標	目標値及び実績			事業実施主体ごとの達成度			交付金相当額 (円) (うち地域提案メニュー)	備考
		目標値	実績	達成度	事業実施主体	目標	達成度		
II 伝染性疾 病・病害 虫の発生 予防・まん 延防止	家畜衛生の推進	豚熱・アフリカ豚熱のまん延防 止 高病原性鳥インフルエンザの まん延防止	豚熱・アフリカ 豚熱のまん延 防止 高病原性鳥イ ンフルエンザ のまん延防止	達成	愛媛県	豚熱・アフリカ 豚熱のまん延 防止 高病原性鳥イ ンフルエンザ のまん延防止	達成	11,057,000	
総計・総合達成度				総合達成度 達成 総合評価 適正				11,057,000	

国による評価の概要

総合達成度は「達成」であり、総合評価「適正」は妥当と判断する。なお、事業は適切に実施されたと評価する。

別記様式第13号-4（第27第1項関係）（特別交付型）

目標	家畜衛生の推進	
事業実施期間	令和6年度	都道府県等名

【事業の実施方法】

豚熱が発生した農場等における防疫措置（1農場、約61頭）を迅速かつ的確に実施するための体制を整備することで、県内養豚農場への本病のまん延を防止する。

また、高病原性鳥インフルエンザが発生した農場等における防疫措置（2件4農場、約34万羽）を迅速かつ的確に実施するための体制を整備することで、県内養鶏農場への本病のまん延を防止する。

〈目標値の考え方〉

豚熱・アフリカ豚熱のまん延防止

現状 豚熱・アフリカ豚熱 発生 1件

高病原性鳥インフルエンザのまん延防止

現状 高病原性鳥インフルエンザ 発生 2件

目標値

項目	現状	目標値	実績	達成度	評価
家畜の伝染性 疾病のまん延 防止	—	豚熱・アフリカ豚熱 のまん延防止 高病原性鳥インフル エンザのまん延防止	豚熱・アフリカ豚熱 のまん延防止 高病原性鳥インフル エンザのまん延防止	達成	適正

事業内容及び実績額

事業内容	規格・規模等	所要額実績 (円)	左の交付金相当額 (円)	交付率 (%)
(3) 家畜の伝染性疾病的 のまん延防止	防疫体制の整備（C S F及びH P A I発 生による防疫措置） ・業務の委託費 ・県職員の旅費 ・資材の使用料 ・資材の需用費	22,119,066	11,057,000	49
計		22,119,066	11,057,000	

【事業の成果】

1 事業実施内容

(3) 家畜の伝染性疾病のまん延防止

(イ) 疾病発生時の体制整備

c 防疫体制の整備

豚熱が発生した農場等における防疫措置（1農場、約61頭）を迅速かつ的確に実施するための体制を整備することで、県内養豚農場への本病のまん延を防止した。

また高病原性鳥インフルエンザが発生した農場等における防疫措置（2件4農場、約34万羽）を迅速かつ的確に実施するための体制を整備することで、県内養鶏農場への本病のまん延を防止した。

2 成果

豚熱・アフリカ豚熱のまん延防止

・実施後

豚熱・アフリカ豚熱の発生件数 1件

高病原性鳥インフルエンザのまん延防止

・実施後

高病原性鳥インフルエンザの発生件数 2件

・達成度 : 達成

【都道府県等による評価の概要】

令和6年度は豚熱が1件、高病原性鳥インフルエンザが2件発生したが、発生農場等における防疫措置を迅速かつ的確に実施するための体制を整備し、発生農場において速やかな防疫措置を実施することでウイルスを封じ込め、両疾病とも続発を防止できた。

豚熱・アフリカ豚熱及び高病原性鳥インフルエンザのまん延防止が図られたことにより、事業の目的は達成され、適正と評価した。

【専門家の意見】

【岡山理科大学獣医学部 非常勤講師 増田 恒幸】

本事業を活用することで、豚熱及び高病原性鳥インフルエンザのまん延を防止し、地域の畜産業への影響を最小限に留めたことは評価できる。今後も初動防疫計画を定期的にブラッシュアップしながら特定家畜伝染病発生時の迅速かつ適切な防疫体制を整備して欲しい。

第三者の主なコメント

【公益社団法人愛媛県獣医師会 会長 戒能 豪】
発生農場等に対する防疫体制を的確かつ迅速に実施し抑え込んだことは高く評価できる。

国による評価の概要

高病原性鳥インフルエンザ及び豚熱が発生したものの、事前の体制整備がなされ、迅速に防疫措置を完了できたことは、特定家畜伝染病に係る事業が適切に実施されたと評価する。

今後も、飼養衛生管理基準に基づく継続的な衛生指導の実施により、県内全体の衛生レベルの底上げや維持に取り組まれることを期待する。